

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2017. 7. 31

下水道機構の『新技術情報』 第294号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

いよいよ明日から下水道展'17 東京がスタートしますね！今日は関係者の皆さんはブースの設置作業で大忙しですね。今日も暑くなりそうです。熱中症にお気をつけて作業をされてください。読者の皆様、明日からのご来場お待ちしております。下水道機構のブースへお越しの際はスタッフにお気軽にお声かけください♪皆様にお会いできるのを楽しみにしております(^)/

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第294号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・下水道展'17 東京 下水道機構出展情報をホームページへ掲載しました！

■機構の動き

・今週は、8/1(火)~8/4(金) 下水道展'17 東京へ出展、8/4(金)に技術委員会を開催します

■Tea Break

・セルフレジ (事務局 ペンネーム 買い物好きさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーるはお休みします m( )m 来週をお楽しみに！

■下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」情報

・今回は、「灯台への定期便」の紹介です

■国からの情報

・7/28 付下水道ホットインフォメーション

●下水道展'17 東京 下水道機構出展情報をホームページへ掲載しました！

下水道機構は、『技術の橋わたし』 ～人・技術・情報をつなぐ“かけはし”に！～をテーマに東6ホール（小間番号6-636）にて出展します！出展情報の詳細をホームページへ掲載しましたのでどうぞご確認ください。皆様のご来場をお待ちしています！

※詳細はこちら→

<https://www.jiwet.or.jp/publicity/%e8%a1%8c%e3%81%93%e3%81%86%e3%82%88%ef%bc%81%e4%b8%8b%e6%b0%b4%e9%81%93%e5%b1%9517%e6%9d%b1%e4%ba%ac>

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

●行 事：下水道展'17 東京へ出展

場 所：東京ビックサイト 東6ホール 小間番号6-636

日 時：平成29年8月1日(火)～4(金) 10:00～17:00

※ただし初日開館10:30 最終日閉館16:00

※下水道展'17 東京のホームページはこちら→ <http://www.gesuidouten.jp/>

●行 事：下水道展'17 東京 出展者プレゼンテーション

「審査証明事業の解説と新技術の紹介」

日 時：

【一日目】平成29年8月1日(火) 14時45分から16時05分

【二日目】平成29年8月2日(水) 14時45分から16時05分

発表会場：東京ビックサイト 東4ホール 出展者プレゼンテーション会場

内 容：建設技術審査証明事業と平成28年度審査証明取得技術の紹介

※プログラムはこちら→

<https://www.jiwet.or.jp/wp/wp-content/uploads/2017/07/fcb4987555f24b890da015c8c704de54-1.pdf>

●行 事：下水道展'17 東京の併催企画「[シンポジウム]安全・安心なまちづくりに向けた新たな浸水対策 ～浸水シミュレーションによる効率的・効果的な対策～」

日 時：平成29年8月3日(木) 13:30～16:30

場 所：東京ビッグサイト レセプションホール A

※シンポジウムのプログラム・参加お申込みはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/symposium>

●行 事：平成29年度第1回技術委員会

場 所：機構8階 特別会議室

日 時：平成29年8月4日(金) 14:30～17:00

案 件：各委員会の調査研究報告についての審議

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●セルフレジ(事務局 ペンネーム 買い物好きさんからの投稿です)

よく行くスーパーにセルフレジが導入された。

有人レジの他に5台くらいセルフレジが設置され、結構利用されているようだが、私は買い物の量が多いので使ったことが無かった。

先日、有人レジが混んでいて買い物の量が少なかったので、初めてセルフレジを使ってみた。一つ一つバーコードをスキャンして、カードで支払いを行い、ポイントをつける。難しいことはないけれど最初は慣れないと、戸惑うこともあり、セルフレジ担当の店員さんに聞きながらやってみた。クーポンが使えないとかいくつかの制約があるが、有人レジで列ができているときなど、セルフレジのほうが圧倒的に早いので便利だ。

ネットでセルフレジの評判を調べてみると、店員さんに替わって自分で全部処理するので面倒、とか、レンタル店のセルフレジで盗難防止のタグを解除しないで警報が鳴るなどのトラブルが起きるなどセルフレジはまだまだ改良の余地があるようだ。一方、ICタグを商品につけ自分で商品をスキャンしなくても精算ができるようなシステムも実用化されているようだ。またネット通販で有名なアマゾンでは、入店時に個人認証を行い、商品はそのまま持ち帰ってネット決済するレジのない「Amazon Go」をアメリカで実験的に運用し始めたとのことで、レジの手間を軽減、省略するいろいろなシステムの開発が進められているようだ。

店員さんがやっていることをお客が肩代わりするのではなく、作業そのものを減らしていくシステムの開発が進められるようになればさらに普及は進むだろう。

。○○。

まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○○。

●まる子のゆいまーるはお休みしますm( )m来週をお楽しみに！

!(^ ^)!皆さまからの情報提供をお待ちしております(^ ^)♪

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○○。

下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」の紹介

国土交通省では、平成 28 年度より下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」を試行的に運用し、地方公共団体の職員が職場に居ながら浸水対策に係る情報を入手して技能を習得できるよう、国や各都市の取組、統計情報や雨道場の情報等を配信しています。

当機構では、国土交通省の政策支援として、アメッジにおけるコンテンツの充実化や改良を行い、浸水対策の促進を図っています。

今回は、各自治体で実施している浸水対策の取組や効果、住民から感謝されたエピソードなど、地方公共団体を対象としてコラム形式で自由に対話してもらうためのカテゴリである「灯台への定期便」について紹介します。

#### ●「灯台への定期便」の紹介

下水道浸水対策ポータルサイト「アメッジ」では、様々なコンテンツを公開しています。今回は、浸水対策の取組や効果などについて、コラム形式で自由に対話してもらうための「灯台への定期便」について紹介します。

幕末の儒学者である佐藤一斎が書いた「言志四録」の中に「一灯を掲げて暗夜を行く。暗夜を憂うことなかれ。ただ一灯を頼め。」という言葉があります。「自分の置かれている厳しい状況を嘆き悲しまず、ただひたすらに、提灯の一燈（僅かな可能性）を信じて迷わず進め。」という意味です。

浸水対策を進めるためには、多大な時間と費用がかかり、厳しい状況になることもあります。しかし、可能性を信じて対策を進めれば、その先に未来が開けるという意味から「灯台への定期便」と命名しました。

人員の減少や財政状況の逼迫など、様々な問題があるかと思いますが、「灯台への定期便」を活用し、浸水対策や効果について対話して頂くことで、一層の浸水対策を進めて頂ければと考えています。ぜひ、「灯台への定期便」をご活用下さい。

なお、「灯台への定期便」をご覧になるには、下記に示す事前登録が必要となります。

「灯台への定期便」URL：

<http://shinsui-portal.jp/ec/bbs/>

アメッジ内の一部コンテンツにおいては、事前登録（現時点では、国と地方公共団体が対象です。）が必要となります。新規登録は、以下の URL よりお願いします。

登録画面 URL：

<http://shinsui-portal.jp/regist/>

本投稿をもちまして、「アメッジ」の紹介を終了しますが、「アメッジ」内で内容を更新・追加した際は、随時、内容を紹介させてもらう予定です。今後も、「アメッジ」をご活用下さい。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2017.7.28 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 堂蘭洋昭

=====

来週、8月1日から4日にかけて、東京ビックサイトで下水道展'17 東京が開催されます。下水道に関する国内最大かつ総合的な展示会で、今年は30回目の記念の年になります。<http://www.gesuidouten.jp/index.html>

私も、過去に何度か足を運んだことがあります。下水道に関する様々な最新技術を見聞することができ、また、会場はとて華やかで、見て回るだけでも楽しい展示会です。展示会に併せて、研究発表会やセミナー等も多数開催され、期間中は地方公共団体、企業、研究機関、海外からの視察者など多くの人で賑わいます。近くの方、東京に出張の方など、ぜひ一度、ご覧になってはいかがでしょうか。（入場は無料ですが、登録制になっています。上のアドレスから登録できます。）

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○「じゅんかん育ち」がお目見えます。（流域管理官）

○曾小川顧問が WEF（米国水環境連盟）の表彰を受けました！（（公社）日本下水道協会）

○トイレに流せる製品の IWSFG 規格原案の公開についてお知らせします（（公社）日本下水道協会）

○8/3（水）下水道展 '17 東京併催企画で[シンポジウム]安全・安心なまちづくりに向けた

新たな浸水対策 ～浸水シミュレーションによる効率的・効果的な対策～」を開催します！

（（公財）日本下水道新技術機構）

○GJ Journal Vol.11「下水道展特集」を発刊しました！（GJリンク事務局）

○「北九州市下水道100周年記念事業」スタート（北九州市）

=====

○「じゅんかん育ち」がお目見えます。（流域管理官）

「じゅんかん育ち」って何？本日発刊の国土交通省の広報誌「国土交通」（145号）に、「じゅんかん育ち」の記事が掲載されました！ぜひ、ご覧ください。

[http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01\\_hy\\_005678.html](http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_005678.html)

下水道展のパブリックゾーンに、BISTRO（ビストロ）下水道ブースを設けます。今年も、各自治体のご協力のもと、下水道資源を有効利用して作られた食材「じゅんかん育ち」などを展示します。

最終日には、ビストロ下水道セミナーが開催されます。あわせてご参加ください。

ビストロ下水道セミナーの詳細は、下記 URL をご参照ください。

<http://www.gesuidouten.jp/event/index02.html>

○曾小川顧問が WEF（米国水環境連盟）の表彰を受けました！（（公社）日本下水道協会）

本会の前理事長の曾小川顧問は本年 5 月、長年にわたる国内外での貢献に対し WEF より表彰を受けました。

このたび関連記事が WEB 機関誌に掲載されましたのでお知らせいたします。

<http://news.wef.org/hisataka-sokawa-transformed-wastewater-treatment-in-japan-and-increases-awareness-of-water-challenges/>

○トイレに流せる製品の IWSFG 規格原案の公開についてお知らせします（（公社）日本下水道協会）

「世界下水道トイレに流せる製品問題検討会議」（IWSFG）は、7 月 23 日、「トイレに流せる製品」の規格原案を WEB サイト上（<http://iwsfg.org/>）に公開し、原案に対する意見募集を開始しました。

IWSFG は、下水道事業におけるトイレに流せる製品問題（管、ポンプ、スクリーンの閉塞、堆積物増加、労働災害など）を軽減するために、下水道管理者が受け入れ可能な製品の規格（試験方法と合否基準）を策定し、普及させることを目的にしています。

<http://www.jswa.jp/wp/wp-content/uploads/2017/07/e696c940ee58d36a347604418244ca9d.pdf>

○8/3（水）下水道展 '17 東京併催企画で[シンポジウム]安全・安心なまちづくりに向けた 新たな浸水対策 ～浸水シミュレーションによる効率的・効果的な対策～」を開催します！（（公財）日本下水道新技術機構）

（公財）日本下水道新技術機構では浸水対策シミュレーションを用いて、迅速にかつコストをかけずに浸水被害を軽減する取り組みに向け、その根拠となる各種シミュレーション手法等を盛り込んだ「流出解析モデル利活用マニュアル」を本年 6 月に発刊し、その普及・啓発に努めているところです。

そこで今回は、「安全・安心なまちづくりに向けた新たな浸水対策～浸水シミュレーションによる効率的・効果的な対策～」をテーマに、首都大学東京の河村教授をはじめ多数のゲストをお招きし、最新の知見や国の方針、自治体における取組事例、先進技術等を紹介するとともに、会場でディスカッションする「シンポジウム」を開催します。本テーマに関係する皆様、興味・関心のある皆様のご参加をお待ちしています。

「[シンポジウム]安全・安心なまちづくりに向けた新たな浸水対策～浸水シミュレーションによる効率的・効果的な対策～」

日時：平成 29 年 8 月 3 日（木） 13:30～16:30

場所：東京ビッグサイト レセプションホール A

基調講演：「都市型水害とその対策」

首都大学東京大学院都市環境学部教授 河村 明

講演：「下水道事業における浸水対策の推進について」

国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付課長補佐 宮本 豊尚

パネルディスカッション

タイトル：「安全・安心なまちづくりに向けた新たな浸水対策

～浸水シミュレーションによる効率的・効果的な対策～」

パネラー

- |   |       |
|---|-------|
| ・首都大学東京大学院都市環境学部教授                        | 河村 明  |
| ・国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官付課長補佐             | 宮本 豊尚 |
| ・岡崎市上下水道局下水工事課長                           | 荻野 恭浩 |
| ・福岡市道路下水道局計画部下水道計画課計画係長                   | 藤原 浩幸 |
| ・「流出解析モデル利活用に関する共同研究」民間幹事代表<br>日本水工設計株式会社 | 秋葉 竜大 |

※シンポジウムの概要、プログラム及び参加申し込みはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/trainings/symposium>

みなさまのご参加お待ちしております！

OGJ Journal Vol.11「下水道展特集」を発刊しました！（GJリンク事務局）

GJ Journal Vol.11「下水道展特集」発刊のお知らせです。今回のGJ Journalは、下水道展に特化した特集号です。下水道展に出展する企業・団体にフォーカスし、ブース紹介を行うほか、各企業で活躍しているGJが下水道の魅力を伝えています。

URL：<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-journal.html>

<Contests>

・下水道展へようこそ！

見どころ、各ゾーンの紹介

・出展企業・団体ページ

1. 前澤工業～人々の暮らしに欠かせない水インフラ整備を通して現代そして未来の水循環を支えます～【私の下水道】福田 葵さん
2. 石垣～技術をチカラに、理想をカタチに～【私の下水道】中村 亜由美さん
3. 東亜グラウト～管路のオーダーメイド治療～【私の下水道】東亜グラウト工業 GJ 座談会
4. メタウォーター～当社グループは水・環境のトータルソリューションを提供しています～【私の下水道】柴田 智世さん
5. 三機工業・三機環境サービス～技術の力で持続可能な社会を実現します～【私の下水道】田中 萌さん
6. 水ing～水と環境をいつまでも支え続ける、総合水事業会社～【私の下水道】早川 洋子さん
7. 月島機械～環境技術で世界に貢献する～【私の下水道】木村 葵さん
8. 日本下水道事業団～地方公共団体の下水道事業をサポートします～【私の下水道】

櫻井 顔世さん

9. 明電舎～電気のあるところに明電舎がいます～【私の下水道】齋藤 千穂さん

10. 管清工業～管路施設におけるトータルメンテナンス 施工実績をベースにしたシステムで迅速かつ適正に対応します～【私の下水道】岡本 かおりさん

11. 日水コン～水の総合コンサルティング 潤いある未来へ 下水道の未来を創造する日水コン～

【私の下水道】小澤 悠子さん

12. フソウ～「FUSO-MERITS」と、下水道の課題解決への取り組み～【私の下水道】小暮 香奈実さん

マンホールカード：第5弾52種類一挙公開

※GJリンクとは※

下水道広報プラットフォーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として誕生。単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取組みも始まっています。

ホームページ：<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>

○「北九州市下水道100周年記念事業」スタート（北九州市）

北九州市の下水道は、大正7年に事業を開始し、平成30年に100周年を迎えます。

そこで、これまでの100年を振り返り、市民の下水道事業に対する理解と協力に感謝するとともに、下水道事業に協力していただいた皆様の「思い」や「技術」を引き継ぎ、次の100年につなげるために「北九州市下水道100周年記念事業」を実施します。

平成29年8月から事業をスタートし、本市の水環境改善のシンボルである紫川での水辺体験イベントや新たなデザインマンホールの設置、小学生を対象とした「ポスターコンテスト」を実施します。

また、100周年を迎える平成30年度には、7月に「下水道展‘18北九州」や「100周年記念式典」、「国際会議」、デザインマンホールを活用したスタンプラリー、「マンホールサミット（誘致協議中）」などを実施し、平成29～30年度にかけて約20の事業を行う予定です。

北九州市では、下水道100周年記念事業を通じて、下水道事業への市民理解の促進、下水道のプレゼンスの向上を図っていきます。

※詳細は北九州市上下水道局HP：<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/suidou/index.html>

=====

【参考情報】

◆下水処理「固形燃料化炉」導入へ 京都市、環境負荷減〈7/25 京都新聞〉



<http://kyoto-np.co.jp/top/article/20170725000023>

- ◆災害時には井戸水を…飲料水提供で自治体と天然水販売会社が協定  
和歌山・白浜町と南紀白浜富田の水〈7/27 産経 WEST〉

<http://www.sankei.com/west/news/170727/wst1707270074-n1.html>

- ◆大成グループに決定/下水処理場更新 PFI/大阪市〈7/27 建設通信新聞〉

<https://www.kensetsunews.com/archives/88012>

- ◆館林で打ち水プロジェクト 温度低下 すっきり理解〈7/27 東京新聞〉

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/gunma/list/201707/CK2017072702000202.html>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter/20170426/index.html>

---